

2019年事業計画

(一社) 日本身体障害者アーチェリー連盟

2020 東京大会に向け、参加するすべての国際大会において継続的なメダル獲得を目指す。強化選手の不断の努力に加え、連盟として強化スタッフを万全の体制で揃え、世界レベルで通用する競技力や意識を持てるよう強化事業を計画的かつ継続的に実行する。

また、将来有望な次世代選手を発掘し、育成選手として強化指定選手に準じた施策により、2024 パリ大会に向けて着実な育成を図っていく体制をつくる。

【国内事業】

連盟主催大会を 2 回（フェニックス岩手大会・JPAF 杯トーナメント大会）、後援大会 5 回を全国各ブロックで開催する。同時に競技大会をサポートすることにより、競技者の普及並びに会員の拡大を図っていく。

- ① のじぎく杯（兵庫県／神戸市） 5/19（日）
- ② 関東甲信越大会（茨城県／笠松運動公園） 5/26（日）
- ③ 近畿・東海身障大会（大阪府／ファインプラザ大阪） 6/30（日）
- ④ 九州身障大会（大分県／日田市アーチェリー場） 7/7（日）
- ⑤ 第 5 回 JPAF 杯（埼玉県／障害者交流センター） 9/8（日）
- ⑥ フェニックス岩手大会（岩手県／盛岡市ふれあいランド岩手） 9/28（土）～29（日）

【国際大会】

世界選手権（オランダ）では、すべてのカテゴリーでの出場枠獲得を目指し、以下の大会を経験しモチベーションを集中させる。世界選手権では出場枠がほぼ確定するため各カテゴリーで万全の体制で臨む。

- ① 5th Fazza 世界ランキングトーナメント（UAE）4/10～4/16
- ② ヨーロッパカップ（イタリア）4/29～5/5
- ③ 世界パラ選手権（オランダ）6/3～6/9
- ④ 東京 2020 テストマッチ（夢の島）7/12～7/18
- ⑤ アジア大陸パラ選手権（タイ）10/17～10/31

【強化合宿】

強化合宿指定選手（全体）を年 5 回実施予定。また、7 月から NTC 拡充棟使用開始に伴い可能な限り個人合宿を取り入れる。同時に強化コーチが同席する体制にてパーソナルサポート体制を定着化させ、メダル獲得に向けた体制を構築する。

- ① 第 1 回強化指定選手強化合宿（浦安市アーチェリー場）5/13～5/17

- ② 第2回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟）7/22～7/26
- ③ 第3回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟）10/7～10/11
- ④ 第4回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟）12/9～12/13
- ⑤ 第5回強化指定選手強化合宿（NTC 拡充棟）2/21～2/27

【国内クラス分け】 予定

クラス分けがアーチェリー競技規則（WA 競技規則）に掲載され、国内の公認大会（一般）に段階的に適用されるため、未保有者の国内クラス分けを全国的に実施していく。年間約40名の国内クラス分けテストを、障害者大会の前日に実施する。

- ① のじぎく杯（兵庫県神戸市）5/18～19（土・日）
- ② 近畿東海身障大会（大阪府堺市）6/30（日）
- ③ 九州身障大会（大分県日田市）7/6～7（土・日）
- ④ J P A F 杯トーナメント大会（埼玉県さいたま市）9/7～8（土・日）
- ⑤ フェニックス岩手大会（岩手県盛岡市）9/28～29（土・日）

【会議体】

社員総会：6月15日（土）（大阪市／長居障害者センター） 予定

前期理事会： 月 日（土） （未定）

後期理事会：3月21日（土）開催（名古屋駅） 予定

【広報】

ホームページの更なる充実と寄附・賛助会員の募集を展開する。タイムリーな情報発信により、競技の認知度を向上させ、スポンサー獲得につなげていく。

PARANET との協働により、今迄に無かった展開を模索する。

【スポンサー】

今年度は3社を目標とする。

【会員数の拡大】

ホームページの更なる充実と展開・リーフレットの活用により賛助会員の募集を始める。今年度の目標を20件とする。